

宝酒造

つまさくと地球のためのパウチパック清酒。

「天」から届いた新提案

渡哲也さんのCMでおなじみの清酒、松竹梅「天」は、発売以来益々多くの方に「好評いただいたいております。今回は、本年10月より放映された新容器「パウチパック」のCMについてご紹介いたします。

本年度宝酒造は、場所をとらず「ミ処理しやすい容器」「パウチパック」を新発売しました。開発の背景は、環境・工意識が高まる中、消費者の皆様が、紙パック容器の「ミ処理について潜在的な不満を持っていることでした。今回の新容器である「パウチパック」は、その「ミ捨て時の不満解消と合わせ、場所をとらず冷蔵庫の間などで保管しやすいという、保管場所の悩みも解消する容器です。新発売のCMでは、商品認知を高めるとともに、パウチ容器の機能性についても分かりやすく伝えるようにしました。

CMは、「パウチパック」を持った渡さんが、宝酒造のお客様相談室に電話を掛け、「私の天が何やら不可思議な形になりましたが？」と質問するシーンから始まります。その質問に対し電話口で、「冷蔵庫のせまいスペースでも保管できる」という点と、「捨てる際は小さくなるから地球に優しい」という2つの機能が説明され、最後に渡さんが「なるほど、つま

さと地球のためですか」と納得するストーリーになっています。会話のやり取りがおもしろく、渡さんのチャーミングな二面も見られるCMとなっております。

撮影は埼玉県川越市にて行われました。川越は城下町として栄えた街並みが残り、観光地としても有名です。渡さんが公衆電話を掛けるシーンは、観光客の最も多い、歴史的な建物や商店などが立ち並ぶ公道で撮影をしました。（公衆電話はCM用にセットを設置したものです）天候にも左右される屋外撮影ということに加え、公道のため時間も限られています。さらに、撮影した9月初旬は台風が日本列島を縦断中でした。当日は何とか台風の影響は避けましたが、まさに小雨が降る中、渡さんをはじめとした出演者、スタッフ全員が一致団結し、ベストの状態での撮影することができました。

清酒カテゴリーの新たな価値を提案する松竹梅「天」パウチパック。CM放映とともに話題が広がり、冬場の最需要期に向け売上も順調に推移しております。宝酒造は今後も、「つまさ」と「新しい価値」を追求し、お客様の日常の晩酌が豊かになるように、「層努力」していきたいと考えております。



妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。のんだあとはリサイクル。飲酒は適量を。



お酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁じられています。